

SEINAN Spirit



No.
210

西南学院大学
2019 Autumn

Special Issue.

西南学院大学と、
西新の結びつきを
クローズアップ。



西南学院大学 と 西新の関わり



SEINAN Spirit

No. 210

2019 Autumn

2019年9月24日発行(季刊誌) 編集 西南学院総合企画部 広報・校友課 TEL:011-485-5111 横浜市保土ケ谷区西新6-2-92 FAX:092-823-3248

発行／西南学院大学

ハッシュタグ エススピリット
#sspirit

大学生活のなかでふと目にする景色や
イベント、たくさんの笑顔や涙…
西南学院大学ならではの「瞬間」を覗いてみましょう!



西新の顔、
サザエさんと!

SEINAN Spirit 学生スタッフからのお知らせ

Instagram 「#sspirit」フォローしてね!

西南学院大学の季節の風景、何気ない1シーンをテーマに
「SEINAN Spirit」の学生スタッフが撮影した写真をアップ!
みなさんぜひフォローしてください!



西南学院大学

inspiring you
心と知を紡ぎ、世界へ

チーム目標である「打倒関西」を合言葉に、 士気を高め合い、さらなる頂へ。

思うようにいかない日々

入部直後は苦戦の連続

小学校から高校まで野球を続けた強肩の持ち主。現在は総勢約100名のアメリカンフットボール部「グリーンドルフィンズ」の副将を務める。

#02

西南学院大生 × アメリカンフットボール

商学部 経営学科 4年
いとう たかと
伊藤 崇人さん
(新宮高等学校出身)

「誰かのために努力ができる」。大学でアメリカンフットボールに出合えたおかげで、この「誰かのために」という気持ちが芽生えたと思います。それほどアメフトは私の人生において大切な存在になりました。最終学年となつた今だからこそ自信を持つてアメフトを心から楽しめない日々が続いていました。とにかくルールが難しくて覚えるのに苦労したり、12年続けていた野球の投球フォームのクセが抜けなかつたり…と、最初は本当に苦戦続きでした。

名譽ある勲章も
先輩たちの支えのおかげ

苦戦する一方で、幸いにも試合結果には恵まれていました。2年次まではワイドレシーバー(WR)というクオターバック(QB)からのボールをキャッチするポジションを担当。確実にボール



田尻グリーンフィールドで、月曜日以外は毎日練習を行うアメリカンフットボール部。「ただ努力するのではなく、目標から逆算して努力を重ねることを心がけています」と伊藤さん。

西南学院大学のここがいい！

毎日の練習場所、田尻グリーンフィールドには、素晴らしい環境が整っています。きれいな人工芝のアメリカンフットボール専用グラウンドがある他、合宿もできるクラブロッジや、筋トレができるトレーニングルームがあり、他大学にも自慢となるほど、部活にはありがたい施設です。



これからトライしたいこと



卒業後もアメフトを続けたい!
地元クラブチームに参加を決意

地元で働きたいという念願が叶い、福岡の金融機関に内定を得た。地元志向の裏には、社会人になっても福岡でアメフトを続けたいという気持ちがありました。卒業後は九州初の社会人アメリカンフットボールチーム「みらいふ福岡サンズ」でプレーする予定です。

決
My
Turning
Point

断

ターニングポイント！
人生は選択の連続。社会で活躍する先輩たちの
「決断」から学ぶ、働くことへのヒント

第2回

世戸ヒロアキさん

イラストレーター

描くことを楽しむ気持ちが、己の武器に

幼い頃、「絵ばかり描いてないで勉強しなさい!」と母からよく言われるほど、絵が大好きな子供でした。テレビアニメで観たキャラクターのイラストを描いて、翌日学校で友達に見せたり、アニメ専門チャンネルを見て世界各国のアニメに夢中になったりと、私の日常にはいつも絵がありました。

しかし、中学校、高校と年月を重ね、絵を描くことが少し遠のいた時期も。再び描き始めたのは、大学生の就職活動のタイミングでした。やはり、自分のアピールポイントは「イラストしかない!」と感じたからです。ただ、卒業後すぐにイラストレーターになる考えではなく、様々なイラストやデザインに触れるメディア関係の仕事を目指し、地元の広告代理店に就職しました。

就職して1、2年目は、とにかく忙しくめまぐるしい日々…。しかし、そんな忙しい中でも、気分転換を兼ねてこつこつとイラストは描き続けていました。



広告代理店を退社し、独立を決意

会社4年目、イラストレーターとして独立することを決めました。当初、芸術大学出身でもない自分ができるのかと何度も迷いましたが、最終的に背中を押したのは、日ごとに増すイラストに対する強い思いでした。

現在は、街中のポスターや書店に並ぶ雑誌など生活のあらゆるシーンで、私のイラストに触れてもらえることが本当に嬉しいです。イラストは大勢の方が見るため、“分かりやすさ”を大切に描いています。その考え方の根本にあるのは、広告代理店での経験です。“クライアントや、世の中は、今どんなデザインを求めているか”。広告を作る営業としてクライアントの前線にいたからこそ、身に付いた感覚だと思います。今後は、海外の仕事にも挑戦し、より多くの方に私のイラストを見ていただきたいです。

【実績】ファミリーマート/メルセデス・ベンツ/GQJapan/MENS CLUB/マクドナルド/西日本鉄道株式会社/インキューブ/WeLove天神協議会/JRA/forbes/Yahoo!/アイキュードシステムズ/FM802/福岡市/伊勢丹新宿/ゼクシィ

決断

糧と思つか
無意味と思うか

広告代理店に就職したことは、回り道にも見えますが、意味のあることだつたと感じています。仕事の進め方、ビジネスマナーなど社会人としての基本を学ばせてもらいました。また、伸び伸びと過ごした西南学院大学での日々も、現在の自由で柔軟な作風に影響を与えていると思います。今は無意味だと感じるかもしれません。多くの経験を積んでほしいです。学生時代はより



上: アイデアの源である下絵はスケッチブックに描く。下: 着色作業はパソコンで。「誌面の文字や内容とのバランスを俯瞰しながら色を付けていきます」



イラストの道で生きていく。

“好き”を仕事にする喜びと覚悟。



profile

2013年 経済学部国際経済学科卒業
福岡大学附属大濠高等学校出身。在学中は宣伝企画研究会に所属し、商店街のチラシのデザインやイラストを制作。卒業後、福岡の広告代理店を経て、2016年に商業イラストを専門とするイラストレーターとして独立。現在は雑誌の挿絵や商業施設のキービジュアルなどを手がける。2018年には10ヶ国200組以上のアーティストが参加するアートフェア「UNKNOWN ASIA」で「Peach賞」「HOMES賞」をW受賞。